令和７年度　日本大学自主創造プロジェクト

日大生のやってみたいを実現するプロジェクト成果報告書

２０２５０２９

N.cinema project

プロジェクトの概要

本プロジェクトの目的は、他学部（経済・生物資源科学・芸術など）の学生が協業し、学生の色が表れた映画の制作を通じて、技術と組織力を培い、映画祭で受賞することである。今年度は SF から人間ドラマへとジャンルを広げ、多様な撮影環境下で短編映画を 5 本制作した。また、昨年度制作を行った長編映画に関連した外部映画祭での授賞式参加や SNS での積極的な発信を通じ、チームの成長とともに本学の自主創造プロジェクトの魅力発信も行なった。

プロジェクトの結果・成果

今年度は短編映画を計 5 本制作し、実践的な映像制作とチーム運営において大きな成果を挙げた。以下に具体的な結果を示す

①『制作技術と表現力の飛躍的な向上』今年は人間ドラマ（受験、失恋、自分探し等）をメインテーマに据え、家、海岸、商店街、電車内など多様かつ過酷な環境でのロケ撮影に挑戦した。撮影を行う度にフィードバックを行い、改善案を次の撮影で実践するというサイクルによって、カメラ、マイク、照明の技術や、構図・演出面が大きく成長し、よりハイクオリティな作品へと進化を遂げた。

②『「組織」としての制作体制の確立と成長』過去の制作経験を基礎に分業システムを構築した。監督、助監督、撮影、音響、ロケーションマネージャー等の役職を作ることで、各人のタスクが明確化され、作業フローが劇的に効率化された。これにより、機材の有効活用やチーム戦略に関する議論も深まり、高難度の撮影にも対応可能な強固な「映像組織」へと成長した。

③『映画祭での最優秀賞受賞とプロとの人脈構築』昨年度本プロジェクトで制作した 102 分の長編映画「19」が、第 4 回沖縄 NICE 映画祭にて学生部門・最優秀賞を受賞した。YouTube 地参加してプロの映画監督や俳優陣と交流を深め、今後の出演や出資に繋がる具体的なネットワークを構築できた。

これらの活動実績は Instagram で継続的に発信しており、作品も順次、SNS 等で公開する予定である。

活動写真





